

別記第8号様式（第14条関係）

地域貢献活動実施状況報告書

令和4年4月1日

北海道知事 様

報告者

住所 東京都品川区南大井六丁目22番7号
氏名 DCM株式会社
代表取締役 石黒 靖規

住所 北海道札幌市白石区本通21丁目南1番10号
氏名 イオン北海道株式会社
代表取締役 青柳 英樹

住所 北海道苫小牧市沼ノ端中央3丁目15番20号
氏名 株式会社ほしの
代表取締役 星野 邦夫
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり令和3年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

| | |
|-----|----------------|
| 名称 | 苫小牧市北栄町3丁目SC |
| 所在地 | 苫小牧市北栄町3丁目1 ほか |

2 地域貢献活動の実施期間

| |
|----------------------|
| 令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日 |
|----------------------|

3 地域貢献活動の実施の状況

| 項目 | 活動内容 | 実施時期 | 実績 |
|----|--------|------|----|
| | 別紙のとおり | | |

4 地域貢献活動の担当者



| | |
|-------|----------------|
| 所属名 | DCMホームマック沼ノ端店 |
| 職・氏名 | 店長 大竹 敏文 |
| 電話番号等 | (0144) 63-0001 |

| | |
|-------|----------------|
| 所属名 | マックスバリュ沼ノ端店 |
| 職・氏名 | 店長 深瀬 吉彦 |
| 電話番号等 | (0144) 53-0080 |

<担当者連絡先>

| | |
|-----------|--------------------------------|
| 所属名 | DCM株式会社 東日本開発部 |
| 職・氏名 | 開発マネジャー 小倉 良一 |
| 電話番号 | (011) 892-3611 |
| 電子メールアドレス | ogura_ryouichi@dcm-hldgs.co.jp |

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| 所属名 | イオン北海道株式会社 経営管理統括部 環境・社会貢献・広報・IR部 |
| 職・氏名 | 環境・社会貢献マネージャー 千田 愛子 |
| 電話番号 | (011) 865-9111 |
| 電子メールアドレス | chida-ai@aeonpeople.biz |

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

- 2 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書(別記第6号様式)の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」(条例第30条第1項(条例附則第5項において準用する場合を含む。))の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にあつては、地域貢献活動計画書(変更後)(別記第7号様式)の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場

合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

別紙 地域貢献活動の実施に関する計画

| 項目 | 活動内容 | 実施時期 | 具体的な取組 |
|---------------------------|--|------|---|
| 1 地域との連携促進 | | | |
| 1) 地域団体、組織への加入 | ① 地元の商店街や商工会議所への加入に努めます(ホーマック) 要請があれば地元商店街や商工会議所への加入を検討します(イオン) | 通年 | ① 苫小牧市商連、苫小牧商工会議所への加入を継続します(DCMホーマック) ① 要請があれば、検討(イオン) |
| | 要請があれば地元商店街や商工会議所への加入を検討します(西松屋) | | ① 要請があれば、検討(西松屋) |
| 2) 地域との意見交換の推進 | ① 地域貢献の担当窓口を定めて、お客様からのご意見、ご要望をお受けします | 随時 | ① 地域貢献の担当窓口を設置します |
| 3) 地域振興等の取組みへの協力 | ① 行政や商店街が行う地域振興の取組み等、要望に応じてご協力いたします | 随時 | ① 要請があれば前向きに検討いたします |
| 4) 地域との共存共栄に向けた取組への協力 | ① 地域イベントや行事などへの参画、協働 | 随時 | ① 要請があれば前向きに検討いたします |
| | ② 地域が取組む「買物弱者」対策への協力 | 随時 | ② 要請があれば前向きに検討いたします |
| | ③ コミュニティスペースの確保 | 随時 | ③ 要請があれば前向きに検討いたします |
| | ④ 道産品のPRや販売促進への協力 | 通年 | ④ 花苗、野菜苗の販売ピーク時に店頭での拡大展開実施(DCMホーマック) 毎月第3土曜日を道産デーとして道産品をPR特売で拡販(イオン) |
| | ⑤ 地域や道内の企業との取引促進 | 通年 | ⑤ 花苗・野菜苗の総仕入額のうち野菜苗98%、花苗82%の仕入実績 |
| | ⑥ リサイクル対策の推進 | 随時 | ⑥ リサイクルBOXを店頭を設置します |
| | ⑦ 地域教育への協力 | 随時 | ⑦ 要請なし(DCMホーマック) 6月、9月 小樽高等支援学校 職場体験(イオン) |
| 2 地域基盤の形成・維持 | | | |
| 1) 地域や道内からの雇用の推進と安定的雇用の確保 | ① 従業員の採用にあたっては、地域及び道内から積極的に採用 | 随時 | ① 今期112名の定期採用実績(DCMホーマック) 今期個店による新規採用はありません(イオン) 今期27名の定期採用、道内採用1名(西松屋) |
| | ② 高齢者や障害者の雇用促進 | 随時 | ② 障害者雇用率2.65%実績(DCMホーマック) 障害者雇用率2.2%(イオン) 定年65歳実施中(イオン) |
| 2) ゆとりある勤労者生活の確保 | ① 週休2日制を実施 | 通年 | ① 週休2日制の定着や有給休暇の取得促進を図ります |
| 3) 従業員の職業能力開発の推進 | ① 公的資格取得の支援促進を図る | 通年 | ① 公的資格取得者1277名(DCMホーマック) |
| 4) 地域の防犯活動等への参画、協働 | ① 私服警備員による店内巡回 | 通年 | ① 私服警備員を定期的に店内に配備します |
| | ② 青少年の非行防止への協力 | 随時 | ② 従業員の巡回や声掛け、夜間の駐車場閉鎖管理による姦集防止を図ります |
| 5) 地域防災活動等への協力 | ① 地域の防災訓練への参画、協働を行う | 随時 | ① 要請があれば積極的に協力します |
| | ② 災害時の物資の提供 | 災害時 | ② 自治体の要請に応じて協力を検討します |
| | ③ 災害時における緊急避難場所の提供 | 災害時 | ③ 要請に応じて駐車場の開放を行います |
| | ④ 災害時におけるボランティア活動への支援 | 災害時 | ④ 募金活動への協力を行います |
| 3 まちづくりへの協力 | | | |

| | | | |
|-----------------------|-----------------------------|----|--|
| 1) 市町村が進める対策への協力 | ① 苫小牧市が推進するまちづくりに関連する対策への協力 | 随時 | ① 5月 緑の募金への店頭前場所提供 黄色いレシートキャンペーンの登録団体様へお客様に投函していただいたレシートの合計金額の1%分の品物を寄贈いたします (イオ) |
| 2) 地域における魅力ある景観形成への配慮 | ① 北海道景観条例等における事業者の責務を果たす | 随時 | ① 地区の景観に配慮した店舗とします |
| 3) 環境美化対策の実施 | ① 清掃活動ボランティアの実施 | 適時 | ① コロナ感染拡大防止の観点から清掃活動中止 (DCMホマック) 毎月11日イベントとして店舗周辺の清掃活動を行っていましたが、今年度はコロナ感染症対策のため、中止 (イオ) |

4 その他

| | | | |
|--------------------------|--------------------|----|--|
| 1) ISO14001の導入など環境全般への配慮 | ① 自社環境方針に基づく環境対策 | 通年 | ① 環境負荷を軽減する技術の導入や環境に配慮した施設運営に努めます。 当社としては2009年4月にISO14001を認証取得。旧マックスパリュ北海道店舗については、2021年4月に追加認証。(イオ) |
| 2) エネルギー対策の実施 | ① 省エネ型設備の導入促進 | 随時 | ① 店舗建設にあたり省エネ機器の導入やLED導入促進を検討します |
| 3) 子ども、高齢者、障害者等への配慮 | ① 高齢者や障害者に配慮した施設造り | 通年 | ① 多目的トイレや身障者及び高齢者駐車マスなどの設置を促進します |